

厳正な選挙の執行に尽力

鈴木さんに総務大臣表彰

「第49回衆議院議員総選挙における総務大臣表彰」で、山田町選挙管理委員会委員長の鈴木協子さん(山田・77)が受賞しました。

昨年10月31日に執行された第49回衆議院議員総選挙での事務の適正な管理・執行に尽力した功績が認められたものです。同選挙は、財務大臣に就任した本町出身の鈴木俊一氏が出馬し、本町での小選挙区の投票率が65・59割と前回(平成29年)の63・65割を1・94ポイント上回



山田町選挙管理委員会委員長
鈴木 協子 さん

るなど、町民の関心が高まった選挙でもあります。鈴木さんは、平成20年12月から同委員会委員を務め、28年12月からは、委員長として厳正な選挙の執行に貢献してきました。4月14日、町役場で行われた表彰伝達式では、受賞に対し「大変ありがたいことです。他の委員の皆さんの協力のおかげです。これからも公正な選挙を執行するため、職務に励んでいきたいです」と決意を新たにしています。

全国高校選抜に出場の山田高ボート部

中屋君(シングル)が6位入賞

藤田・田畑ペア(ダブル)も健闘

第33回全国高等学校選抜ボート大会が3月19日から21日にかけて、浜松市天竜ボート場(静岡県)で行われ、出場した山田高校ボート部3人の活躍ぶりが光りました。

男子シングルスカルでは、中屋絢介君(3年)が7分59秒21のタイムで6位に入賞。男子ダブルスカル出場の藤田悠雅君(同)と田畑真君(同)のペアは、惜しくも入賞を逃したものの、7分13秒79で10位と健闘しました。

3人は、本大会の距離がこれまで彼らが出場してきた大会の2倍の2*ホドルとなることから「持久力の向上」を課題に練習を重ねてきました。大会を終え、中屋君は「全国のステージで入賞することができてとても嬉しいです。今後の大会では、



左から中屋絢介君(3年)、藤田悠雅君(同)、田畑真君(同)

爆発的な力で漕げるよう練習に励みたいです」と新たな目標を掲げていました。藤田君は「他校と実力の差を感じる部分もありましたが、力を出し切れて良かったです」と話し、田畑君は「8位入賞には届きませんでした。10位という結果を残せて嬉しいです」と笑顔を見せていました。

今後の目標を尋ねると「まずは県高総体での総合優勝です」と口を揃える3人。3年間の集大成として、有終の美を飾れるよう意気込んでいます。

町長室から

人生には3つの坂があるという話を結婚式のスピーチで聞いたことがある。それは、登り坂、下り坂、そして「まさか」という坂だ。人生では、学校に合格したり、結婚したり、病気になるったりと、さまざまな出来事があるが、世界的に「まさか」の出来事が続いている。11年前の東日本大震災や新型コロナウイルス感染症の流行、そしてロシアのウクライナ侵攻である。これらをだれが予測できただろうか。「まさか」とは、誰も予測できなかったことが現実になることをいう。確かに地震などの自然災害や目に見えないウイルスとの戦いは簡単には解決できないが、今回のウクライナ侵攻は大統領の決断1つで止められるのではないだろうか。今、私たちができることはウクライナや周辺国に支援金を送ることだ。町でも募金を行っているので、多くの町民にご協力していただきたい。

山田町長 佐藤 信逸